

第5回江南市行政事業検討委員会議事録

日 時 平成29年10月2日(月)午後2時～午後3時15分

場 所 市役所 3階 第3委員会室

出席者 横山幸司、武長脩行、三輪慎一郎、水野裕子、石井隆弘、島真由美

傍聴者数 なし

資 料 ・江南市行政事業レビューの結果に関する意見書(案)
・平成29年度江南市行政事業レビューアンケート結果(傍聴者)
・平成29年度江南市行政事業レビューアンケート結果(判定員・市民評価員)

・開会にあたり、委員長よりあいさつ。

議題(1) 行政事業レビューの結果に関する意見書(案)について

- ・資料に基づき、行政事業レビューの結果に関する意見書(案)について事務局より説明があった。
- ・質疑応答は以下のとおり。

副委員長 意見書(案)の3総括中1.事業への投資効果の測定の「投資効果」、4.江南ブランドの確立の「江南ブランド」という表現はわかりにくいのではないかと。

事務局 「投資効果」、「江南ブランド」に対する注釈を欄外に記載することを検討する。

議題(2) 行政事業レビューのアンケート結果について

- ・資料に基づき、行政事業レビューのアンケート結果について事務局より説明があった。
- ・質疑応答は以下のとおり。

副委員長 判定員・市民評価員のアンケート結果中、設問12の表記方法は、判定員と市民評価員の意見を分けて表記した方がわかりやすいのではないかと。

事務局 表記方法を見直し、判定員・市民評価員毎に意見を整理する。

副委員長 市民評価員の中で一番多かった評価を判定の際に1票として加えるという意見は良い提案だと思う。来年度に向けての課題として検討していただきたい。

事務局 今年度の反省点を踏まえて検討していきたい。

2 おわりに

- ・事務局から、来年度に向けた行政事業検討委員会の運営、行政事業レビューの実施方法について委員に意見を求めた。
- ・質疑応答は以下のとおり。

委員 事業の内容を、当日の資料のみで行政側の意図や狙いを理解してもらうことは難

しいと感じた。

委員 どうしてその判定結果としたのか理由を述べる際に、市民評価員と担当課の質疑内容を踏まえた上で自分の意見をまとめる必要があるが、そのための時間をもう少し確保してほしい。

委員 判定する上で、行政、市民評価員、私自身のそれぞれの考えがある中で、どの考えを中心に判定するべきなのか難しいと感じた。

委員 資料に専門的な言葉が多いと感じたので、図や絵を用いて内容の説明をするとわかりやすくなるのではないか。